

## あんしんトリピーメール

登録いただいた方の携帯電話等に鳥取県内の防災情報等をメールでお送りするサービスです。携帯電話等から下記のアドレスにメールを送信し、返信メールを開いて登録手続きを行ってください。

[e-tottori-safe@xpressmail.jp](mailto:e-tottori-safe@xpressmail.jp)

### QRコードで簡単登録

バーコード読取機能のある携帯電話の場合、右記のQRコードからメールを送信できます。



## 鳥取県原子力防災アプリ(スマートフォン対応)

モニタリング情報、避難退域時検査会場、交通規制や道路の渋滞情報、ガソリンスタンドの情報などをスマートフォンで確認できます。

App Storeまたは、Google Playで無料ダウンロードできます



App Store



Google Play



※起動イメージ

鳥取県 原子力 で 検索

## 緊急速報(エリア)メール

災害・避難情報、津波警報などの緊急性の高い情報を対象地域の携帯電話利用者に一斉送信するものです。配信を行った場合、その配信地域内にある携帯電話やスマートフォンに緊急速報(エリア)メールが送信されます。

### 【留意事項】

- 受信すると通常のメールと異なる専用の報知音、バイブレーション及び画面上の表示でお知らせします。
- マナーモードにしても着信音が鳴ります。
- 携帯電話の機種や設定によっては、受信しない場合があります。
- 詳細については、お持ちの携帯電話会社のホームページなどで確認してください。



## 原子力防災の特徴

### ○原子力災害を未然に防ぐ

原子力事業者からの報告聴取や現地確認などを行い、原子力災害の予防措置が適切に行われているか確認します。また、モニタリング体制や防護資機材を整備するなど、迅速な対応ができるよう準備します。

### ○災害発生時には

警戒事象などが発生した場合は、モニタリングの強化を行います。さらに必要に応じて、屋内退避や避難などの対応を行います。

### ○広域住民避難計画の策定

県・市は、災害発生時の住民避難要領をまとめた広域住民避難計画を策定しています。多様な手段による情報伝達、段階的避難や避難退域時検査の実施、施設入所者や入院患者の避難などについて、この計画に基づき迅速な対応を行います。

### 問い合わせ先

鳥取県危機管理局原子力安全対策課  
米子市総務部防災安全課  
境港市総務部自治防災課

電話 0857-26-7973  
電話 0859-23-5337  
電話 0859-47-1071



## 避難が必要になったら

### ①正しい情報を入手しましょう

県・市からテレビ、ラジオ、防災行政無線、広報車などの手段により避難指示が発令されます。

### ②ビニールカップ等で外部被ばくをふせぎましょう

身体の表面の汚染を防ぐため、フード付きのビニールカップ、ジャンパー等を着用する等の防護対策をとりましょう。

### ③マスクをして内部被ばくを防ぎましょう

マスクをしたり、水で濡らして固くしぼったハンカチやタオルで口や鼻を覆いましょう。

### ④マイカーやバス等で避難しましょう

マイカーによる避難のほか、一時集結所に集合し、バス等で避難しましょう。また、避難の際は、近所に声かけしましょう。

# 令和元年度 鳥取県原子力防災訓練 (島根原子力発電所対応)

## 1 背景等

- ・本県では、境港市全域と米子市の一部地域が島根原子力発電所に係るUPZに定められ、重点的に原子力防災対策を行っています。
- ・この訓練は、国と2県(鳥取県、島根県)6市(米子市、境港市、松江市、出雲市、安来市、雲南市)の合同訓練として実施します。

## 2 訓練目的

原子力緊急時における防災関係機関相互の連携による防災対策の確立及び防災業務関係者の防災技術の習熟を図るとともに、鳥取県広域住民避難計画等の実効性を更に向上させることを目的として訓練を行います。本訓練の主要訓練項目は次のとおりです。

- \* 平成30年度に修正した地域防災計画及び広域住民避難計画の検証
- \* 避難退域時検査用資機材の機動的な輸送・展開にかかる検証
- \* 避難行動要支援者の避難手順等の検証
- \* 実動機関と連携した災害対応手順の確認
- \* 住民、障がい者、外国人等に分かりやすい広報

自然災害と原子力災害の複合災害を想定し、島根原子力発電所2号機の外部電源が喪失したことにより、事故が発生したとの想定で、住民と関係機関が参加して県内各所で、屋内退避から避難、負傷者の救援(原子力災害医療)等の一連の訓練を行います。

## 訓練の見学について

鳥取県が実施する訓練会場について、見学を希望される方は、直接会場にお越しください。

なお、見学される際は、会場担当者の指示に従ってください。



## お願い

訓練当日に米子市、境港市で緊急速報(エリア)メールを配信します。また、防災行政無線・広報車などを使って広報訓練を行います。

訓練には、バス、列車、航空機、ヘリコプター等が参加しますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

鳥取県・米子市・境港市

# 訓練実施場所及び訓練内容

訓練実施時間

- ① 災対本部等運営訓練
- ② OFC訓練
- ③ 情報収集訓練
- ④ 広報・情報伝達訓練

訓練実施時間

- ① 災対本部等運営訓練
- ② OFC訓練
- ③ 情報収集訓練
- ④ 広報・情報伝達訓練
- ⑤ 緊急時モニタリング訓練
- ⑥ 原子力災害医療訓練 (済生会境港病院)
- ⑦ 避難行動要支援者避難訓練 (ゆうとぴあ)
- ⑧ 物資補給訓練
- ⑨ 原子力災害医療訓練 (広域医療搬送)
- ⑩ BCP訓練
- ⑪ 避難経路確保訓練

訓練実施時間

- ① 災対本部等運営訓練
- ② OFC訓練
- ④ 広報・情報伝達訓練
- ⑫ 住民避難訓練
- ⑬ 避難行動要支援者避難訓練
- ⑭ 避難退域時検査訓練
- ⑮ 避難支援ポイント設置・運営訓練
- ⑯ 避難所開設訓練
- ⑰ 避難誘導・交通規制等措置訓練
- ⑱ 原子力災害医療訓練 (鳥大医学部附属病院/県立中央病院)

## ① 災対本部等運営訓練

鳥取県庁(災害対策本部室) 西部総合事務所( // ) 米子市役所、境港市役所  
防災業務関係者の応急活動体制、指揮系統、意思決定の訓練を行います。緊急時には、災害対策本部を設置し、応急活動を行います。

## ② OFC訓練

島根県原子力防災センター(OFC)  
原子力災害時の応急対策拠点となるOFCでの活動訓練を行います。災害発生時には、OFCで国、関係省庁、地方自治体等による対策の検討や調整が行われます。

## ⑤ 緊急時モニタリング訓練

米子市内、境港市内  
試料採取、走行サーベイ等の環境放射線モニタリング活動訓練を行います。

## ⑥ 原子力災害医療訓練

済生会境港病院  
放射線防護対策設備を稼働させた屋内退避訓練を行います。

## ⑦ 避難行動要支援者避難訓練

介護老人保健施設「ゆうとぴあ」  
放射線防護対策設備を稼働させた屋内退避訓練を行います。

## ⑧ 物資補給訓練

米子駐屯地、ゆうとぴあ  
集積した物資等を供給する際の輸送手順の確認を行います。

## ⑨ 原子力災害医療訓練

消防学校/美保基地  
DMAT(災害派遣医療チーム)と自衛隊が連携し野外手術システムを活用したSCU(広域搬送拠点臨時医療施設)の運営訓練を行います。

## ⑩ BCP訓練

鳥取県庁(講堂)  
境港市役所の行政機能を県庁講堂へ移転する手順確認を行います。

## ⑭ 避難退域時検査訓練 ⑮ 避難支援ポイント設置・運営訓練

名和農業者トレーニングセンター(大山町)メイン会場  
中山農業者トレーニングセンター( // ) サブ会場  
避難車両への放射性物質の付着の有無をゲートモニタ等により検査します。付着が確認された場合、大型車両用除染テントの中で洗浄します。避難される住民の方の体表面に放射性物質の付着の有無を検査します。併せて避難者への総合的な支援(情報提供等)を行います。  
【陸上自衛隊、鳥取県診療放射線技師会、中国電力(株)等】

## ⑱ 原子力災害医療訓練

鳥大医学部附属病院/県立中央病院  
被ばくのおそれのある傷病者に対する処置手順の確認を行います。

## ⑯ 避難所開設訓練

県立鳥取東高校(鳥取市)  
避難者の受入れのための避難所開設の手順確認を行います。

## ⑰ 避難誘導・交通規制等措置訓練

米子市内、境港市内  
住民避難の誘導や渋滞交差点における交通規制、迂回誘導等を実施します。

## ⑬ 避難行動要支援者避難訓練 等

<緊急輸送(米子市・境港市)>  
逃げ遅れた避難者のヘリによる輸送を行います。  
<外国人(米子市)>  
通訳による避難支援を行います。  
<聴覚障がい者(米子市)>  
手話通訳者による避難支援を行います。  
【陸上自衛隊、海上保安本部、鳥取県西部圏域聴覚障害者災害対策連絡会】

## ⑯ 原子力災害医療訓練 (安定ヨウ素剤)

米子市内、境港市内  
安定ヨウ素剤を事前に服用することで、甲状腺への放射性ヨウ素の取り込みが抑制されます。原子力発電所の事故の状況によって、国から配布及び服用の指示があります。  
【鳥取県薬剤師会 等】

## ③ 広報・情報伝達訓練 / ④ 情報収集訓練

鳥取県庁(災害対策本部室)  
本部等運営訓練にあわせて情報発信等に関する訓練を行います。

## ⑪ 避難経路確保訓練

米子港  
車両移動手続きの確認や放置車両の移動や応急架設などの訓練を行います。  
【陸上自衛隊、建設業協会】

## ⑫ 住民避難訓練

米子市内、境港市内  
列車、バス、自衛隊車両、中型ヘリによる住民避難訓練を行います。災害発生時には、国の指示に基づき防護措置(屋内退避、避難等)を行います。【陸上自衛隊、JR西日本】

